

そすいさんぽ

CANAL WALK

大津—山科—鴨川コース
Otsu - Yamashina - Kamogawa Course



コラム1

琵琶湖疏水記念館

明治時代にタイムスリップ!?
 疏水(そすい)とは、人工的につくられた水路のことで、琵琶湖疏水は琵琶湖の水を京都に運んでいます。琵琶湖疏水記念館では、京都近代化の舞台裏を分かりやすくご紹介。蹴上インクライン上を舟を載せた台車が行き来していた様子が分かるミニチュア模型のほか、蹴上・岡崎エリアのジオラマやアーカイブ映像の視聴コーナーなどもあります。屋外テラスでは、噴水越しに疏水を望む素晴らしい景色も楽しめます。

開館時間: 午前9時～午後5時 ※入館時間は午後4時30分まで ※ただし、ドラム工場は午後4時まで。
 入館料: 無料
 休館日: 毎週月曜日 / 年末年始(12月29日～1月3日) ※月曜日が祝日・休日の場合は翌平日
 交通: 地下鉄東西線「蹴上」下車徒歩7分
 市バス5系統「岡崎法勝寺町」下車徒歩4分
<https://biwakosusui-museum.city.kyoto.lg.jp>

コラム2

びわ湖疏水船

観光船で琵琶湖疏水を堪能
 平成30年、約70年ぶりに復活した疏水を走る観光船、「びわ湖疏水船」は、春と秋の観光シーズンに水上から綺麗な桜と紅葉を見ることができるとあって大人気。自然風景だけでなく、明治期の偉人が揮毫したトンネル出入口の「扁額」や赤レンガ造りの国登録有形文化財「旧御所水道ポンプ室」などを間近で見ることができます。とりわけ全長2,436mに及ぶ第1トンネルでは、ほとんどの作業を人力で行った先人たちの苦労を肌で感じることができます。専門ガイドによる案内を聞きながら、明治に想いを馳せる旅に出かけましょう!

運航時期: 春(3月～6月) / 秋(10月～11月)
 乗下船場: 大津港・三井寺・山科・蹴上(4箇所)
 運航ルート: 下り(大津港～三井寺～山科～蹴上) / 上り(蹴上～三井寺～大津港)
 定員: 下り12名/上り9名
 運航料金: 時期により変動 ※完全予約制。
<https://biwakosusui.kyoto.travel/>

発行: 琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会 (京都市上下水道局)
 発行年月: 令和6(2024)年3月

